# インターネットの歴史

情報ネットワーク工学入門

只木進一 (理工学部)

# デジタルコンピュータの誕生

- ●第2次世界大戦中
  - ■暗号解読
  - ► ABC (1942), COLOSSUS(1943)
  - <u>http://www.cryptomuseum.com/crypto/colossus/index.htm</u>
- 1946 ENIAC 弾道計算
- 1950 UNIVAC-1 最初の商用コン ピュータ

# ARPANET: Advanced Research Project Agency Network

- 1961 Leonard Kleinrock (MIT) packet switching 理論
- 1962 J. C. R. Licklider (MIT)のメモ
  - ■世界中のコンピュータを結び、誰でもが dataやprogramを利用できる
  - Lickliderは、DARPA (Defense Advanced Research Project Agency、国防高等研究計画局)のcomputer research programの初代リーダー

- 1966 Lawrence G. Robert ARPANETの計画書作成
  - ▶計画イメージ
  - http://personalpages.manchester.ac.uk/staff /m.dodge/cybergeography/atlas/roberts\_ar panet\_large.gif
- 1969 ARPANET開始
  - UCLA, SRI (Stanford Research Institute), UC Santa Barbara, Univ. Utah
    - http://personalpages.manchester.ac.uk/staff/m.d odge/cybergeography/atlas/arpanet2.gif

#### TCP/IPの採用

- ■NCP (Network Control Protocol) が 最初のプロトコル
- ■1972 Roy Tomlinson 最初の電子メールアプリケーション
- ▶小さなネットワークの集合体に成長
  - ■有効な相互接続方式が必要
- 1983 ARPANETがTCP/IPを採用

### TCP/IPの利点

- ▶階層構造
  - ▶各層の独立性を重視
  - ▶異なるハードウェアで実装可能
- ▶パケット送信
  - ▶小さなデータを少しずつ送る
- ▶技術の公開
  - ▶仕様、基本アプリケーション

# TCP/IPにおけるパケット通信

- ■データを小さなパケットに分割して送信
  - ■通信路を占有しない
  - ■パケット毎に送信先、パケットの番号等 を付けることで、必要ならば再送できる ように
    - ▶サイズが小さいならば再送コストは小さい
    - ▶再送のメカニズム実装が必要

#### **ARPANETからNSFNETへ**

- 1970年代中盤以降にネットワークの有用性が認識され、拡大開始
  - DoE (Department of Energy)
  - MFENet (Magnetic Fusion Energy)
  - HEPNet
  - CSNet
  - USENET
  - BITNET
  - http://personalpages.manchester.ac.uk/staff /m.dodge/cybergeography/atlas/arpanet19 87\_large.gif

- →研究のためのopen network
  - → JANET (UK, 1984) ∠NFSNET (USA, 1985)
- 1990 ARPANETが消滅し、NSFNETへ 統合
- NSF : National Science Foundation
  - ▶アメリカ国立科学財団
  - https://www.nsf.gov/

# WWW (World-Wide Web) の 誕生

- European Organization for Nuclear Research (CERN): 欧州原子核研究 機構
  - 素粒子物理学の世界的共同利用研究機関
  - ▶準備から非常に長い年数を要する実験
  - ▶実験データの世界的共有手段を熱望

# WWW (World-Wide Web) の 誕生

- Tim Berners-Leeが1989に開発
  - CERNのcomputer scientist
  - ■HTTP (Hyper-Text Transfer Protocol)、
    HTML (Hyper-Text Markup Language)、
    ブラウザ、サーバ
  - ■1993年に一般公開→世界中に広がる
- http://webfoundation.org/about/v ision/history-of-the-web/

### 公開文書の重要性

- ■インターネットに関する文書は、最初から公開されてきた
- ▶論文では、公開までに時間がかかる
- RFC (Request for Comments)
  - ▶1969から開始
  - ▶最初は紙のレター
  - ▶FTPでの配布→WEB公開

# RFCの例

- TRANSMISSION CONTROL PROTOCOL (1981, RFC-793)
  - https://www.ietf.org/rfc/rfc793.txt
- Hypertext Transfer Protocol --HTTP/1.1 (1999, RFC-2616)
  - https://www.ietf.org/rfc/rfc2616.txt

# 日本のインターネットの歴史

- 1974 N-1network稼働
  - ■東大と京大の大型計算機を接続
  - ■1981正式運用開始
- ■1984 HEPNET-J運用開始
  - ►KEK、筑波大、東大、東京農工大、京大、 広大、名大、中央大
- 1984 JUNET 学術用
  - ▶東大、東工大、慶大

- ▶海外との接続
  - → JUNET & USENET (1985)、BITNET-J(1985)、
    JUNET & CSNET (1986)
- ⇒ 学術情報センター(現国立情報学研究所) のネットワーク運用開始
- **1988 JAIN**
- 1988 WIDE project
- 1988 始めてIPパケットが太平洋を渡る

- 1989 DNSサービス
  - ■IPアドレス割り当てサービス開始
- 1992 日本初のWebページ(KEK)
  - http://www.ibarakiken.gr.jp/www/
- 1992 KARRN (九州地域研究ネットワーク)発足
  - ▶ 九大、九工大、近大九州工学部、佐賀大、大分大
  - https://www.isc.kyutech.ac.jp/kouhou/ko uho6/karrn.html

- 1993 郵政省がインターネットの商用 利用を許可
- 1994 文部省・通商産業省の「100校 プロジェクト」
  - http://www.cec.or.jp/net98/shin100.ht ml
- ■1996 Yahoo!Japanサービス開始

# 佐賀大学のインターネット史

- ▶1988:情報処理センター設置
- 1989: JUNET参加
- ■1990:第一期学内LAN工事
  - ■JAINに参加し、九州で3番目のIP接続機関
  - ▶ クラスBアドレス取得
- ■1992: KARRN設立
- ■1993:128Kbps専用回線

- 1994:512Kbps専用回線
- 1995: 1.5Mbps
- 1998:全学生にユーザID
- ▶ 2000:学術情報処理センター
  - 6Mbps
  - 無線LANサービス
  - ▶ 統合認証システム
- **2003: 100Mbps**
- ► 2005: IPv6導入
- ▶ 2010:「学認」参加(10番目、九州で最初)

#### 注目点

- ▶最初は国防省のプロジェクトであった
- ▶技術開発は公開で行われた
  - ▶多様な人が関与
    - ▶ボランティア的寄与
  - ▶自律的ネットワークが発生
- ▶文書公開を通して、仕様統一
  - ▶世界共通の方式の形成、継続的改善

- ►とりあえず、おもしろそうだから始め ちゃおう
  - ●技術的なことは、走りながら身に付けよ う
- ■制度的には後追い

- Brief History of the Internet
  - <u>http://www.internetsociety.org/internet/what-</u> internet/history-internet/brief-history-internet
- インターネット歴史年表
  - https://www.nic.ad.jp/timeline/
- An Atlas of Cyberspaces- Historical Maps
  - http://personalpages.manchester.ac.uk/staff /m.dodge/cybergeography/atlas/historical.h tml